

『改訂版 世界一わかりやすい 阪大の英語 合格講座』 正誤表

このたびは弊社刊『改訂版 世界一わかりやすい 阪大の英語 合格講座』第1刷（2017年11月20日発行）の記述につき誤りがありました。お詫びとともに訂正させていただきます。

最終更新日：令和3年12月15日

ページ	行目	誤	正
63	重要熟語(47) 2行目	= at times = occasinally	= at times = occasionally
86	基本例題(18)	be compose () 「～で作られている」	be composed () 「～で作られている」
127	基本例題(26) 日本語訳	彼は最もウソをつきそう な 人だ	彼は最もウソをつきそう にない 人だ
131	9 行目	And yet, we call (D) control ～	And yet, we can (D) control ～
191	ポイント4「責める」 4行目	at → for → with と前置詞の～	of → for → with と前置詞の～
228 229	(38) 英文	I had visited Kyoto for the past three days.	He has visited Kyoto twice in the past three days.
229	(38) 解説 2 行目	for these three days は避けるほうがよい。	for は「継続」で「この3日間ずっと」という意味になるので、「～で」の意味で in を使う。

以上